

災害福祉セミナー

法人設立15年 & 「図解でわかる災害福祉」出版記念

災害が起きるたびに発生する「災害関連死」
せつかく助かった命を絶やさないために
北海道でこれから発生する災害のために
日ごろから福祉にかかわる人たちと一緒に
「**災害福祉**」を学びましょう！



図解でわかる 災害福祉

2025年11月に中央法規出版から発刊され、本セミナー主催団体の理事長も執筆しています。

当日はこの書籍を用いて演習と講義を織り交ぜながら学びます。

【当日の主な内容】

- ・ 避難支援と避難生活支援
- ・ 生活再建支援と地域復興

定員

50名

※定員になりしだい受付を終了します

参加費
無料

※ランチセッションを行いますのでお弁当をいただきます

6月**1**日 **10:30 - 16:30**

対象：行政・社協の職員、保健・福祉の専門職、災害支援NPOなど
※組織に属する方のご参加をお待ちしております。

会場：かでの2.7（札幌市中央区南2条西7丁目）

持ち物：図解でわかる災害福祉（中央法規出版）

※当日の資料はこの書籍の内容を盛り込んだものです。著作の関係上、必須となります。

必ず裏面を
ご確認
ください

お申し込みはこちら▶



申込期限 **5月25日**(月)

主催・問合せ先：一般社団法人Wellbe Design

〒004-0022札幌市厚別区厚別南2-7-28
info@wellbedesign.jp ☎011-801-7450

ウェルビー デザイン

■わたしたち(主催者)について

- 当法人は、2012年に北海道札幌市を拠点として設立した非営利型団体です。
- 国や地方自治体、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員・児童委員など、地域福祉推進を担う機関や人材を支援することにより、社会福祉事業・社会福祉を目的とする事業・社会福祉に関する活動の活性化を行っています。
- 設立以来、災害に備えた福祉活動や北海道内外で発生した災害被災地で行政や社会福祉協議会からの依頼に基づく被災者支援の仕組み構築等を行ってきました。



Wellbe Design 公式LINE

お友達登録をお願いします

当法人の活動や各種セミナーのご案内などを不定期で配信しています。

■書籍 図解でわかる災害福祉

- 災害支援にかかわるすべての人が知っておきたい基本的事項を網羅し、図解を用いてわかりやすく視覚的に解説しています。
- 災害時の実践的な知識や具体的な支援方法を示し、災害が起こっても自信をもって行動できるようになるためのバイブル的な一冊です。
- 2025年11月に(株)中央法規出版から発売されました。

〔編著者〕

・山本克彦（日本福祉大学福祉経営学部）

〔著者〕

・後藤至功（佛教大学専門職キャリアサポートセンター）

・新井利民（立正大学社会福祉学部）

・篠原辰二（一般社団法人Wellbe Design）

・白神晃子（立正大学社会福祉学部）

・新美綾子（日本福祉大学看護学部）

・岡本正（銀座パートナーズ法律事務所）



■プログラム

10:30開始

オリエンテーション

・災害福祉を学ぶ目的

演習と講義1

・災害福祉の全体像

ランチセッション

・昼食しながら質疑応答

演習と講義2

・避難生活と避難生活支援

演習と講義3

・生活再建支援と地域復興

ふりかえり

・これからの災害福祉

16:30終了

■参加にあたって

①持ち物「図解でわかる災害福祉」について

- 当日の配布・投影資料は「図解でわかる災害福祉」の内容を盛り込みます。著作の関係上、**参加には書籍が必須となります**ので当日持参してください。
- お申し込みにあわせて**書籍の注文をお受けすることができます**が、セミナー当日に代金をお支払いいただき、書籍をお渡しいたします。

②ランチセッションについて

- 当日はお弁当と一緒に食べながら、午前中の演習・講義の質問にお答えするほか、主催者および参加者とのディスカッションを行います。
- 参加にあわせて**お弁当の注文をお受けします（お茶付き1,200円）**。不要の場合は昼食をご持参願います。

③終了後の懇親会について

- セミナー終了後、会場近隣で**懇親会（任意参加）を開催します**。終了後の懇談も楽しみましょう！

■お申し込み方法

- 下記のいずれかの方法を用い、期日までに申し込みください。
- 定員に達した場合は期日前でも締め切らせていただきますのでご了承ください。

①二次元コード（表面）

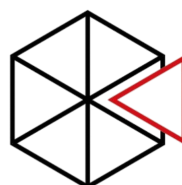
Googleフォームに移動します

②メール

info@wellbedesign.jp

③電話

011-801-7450



Wellbe Design

Community relations support team.